

事業概要シート

施策 2003 ごみの減量化と適正処理の推進 <>の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く
 ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

事業名	廃棄物処理施設更新事業	現状維持	予算額	62,699 千円
				<< 20,255 >>千円
事業期間	令和2年度 ~ 令和11年度	財源内訳	国庫支出金	14,775 千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
根拠法令要綱等	循環型社会形成推進交付金交付要綱		一般財源	47,924 千円

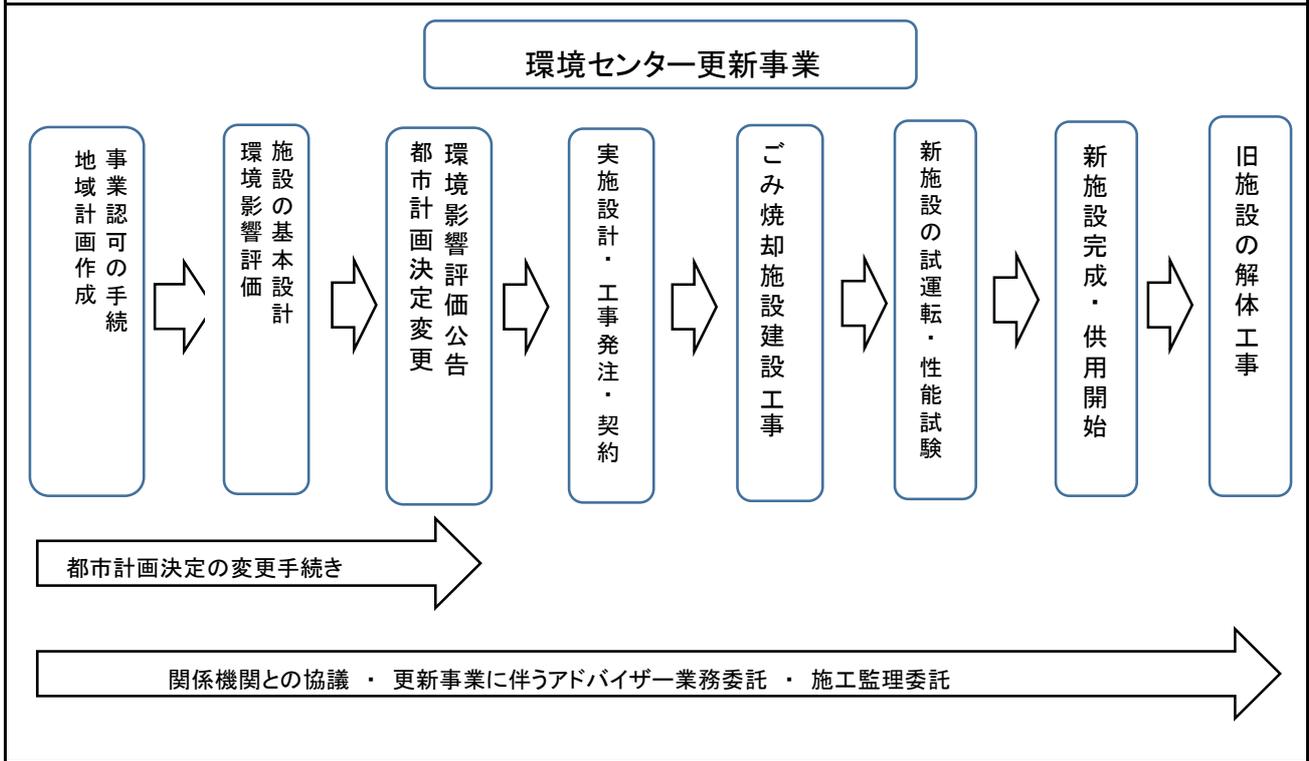
【事業の目的・概要・対象】

環境センター（ごみ焼却施設）の各設備が老朽化し、令和9年度に耐用年数である30年を迎える。今後も適正かつ安定的な廃棄物処理を行うため、新たな施設整備を行う必要がある。

施設整備は、廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）を総合的に推進でき、市町村の自主性と創意工夫を活かし、循環型社会の形成、及びエネルギー回収を含め、環境面、財政面を考慮し、最適な事業計画を推進する。

【事業概要】

全体事業費 14,500,000千円
 （ 交付金 5,000,000千円 ・ 起債 8,000,000千円 ・ 一般財源 1,500,000千円 ）



【背景】

一般廃棄物の処理責任は、自治体にあるため、施設の更新（建替）計画を策定し、適正かつ安定的に処理する必要がある。

担当課	市民環境部 環境センター	課長	所長 荒木 良也
担当者	田中 秀紀	問合せ先	0957-54-3100

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	施設更新に関する事業進捗率 (事業費ベース)	計画値 %	0	0.16	0.4	0.8	0.3
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①		計画値					
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	0	0	20,255	62,699	116,200	44,320	243,474
国庫支出金			6,099	14,775	38,733	14,773	74,380
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源			14,156	47,924	77,467	29,547	169,094
人件費	0	14,791	14,675	14,675	14,675	14,675	73,489
職員(人)		1.80人	1.80人	1.80人	1.80人	1.80人	9.00人
時間外勤務(h)		388h	330h	330h	330h	330h	1708h
会計年度任用職員(人)		0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	2.50人
フルコスト	0	14,791	34,930	77,374	130,875	58,995	316,963

妥当性 (市の関与)	一般廃棄物の処理責任に関する計画、施設更新事業であるため、市が事業主体である。
有効性 (施策貢献度)	一般廃棄物を適正に処理することで、公衆衛生面の向上を図り、市民が安心、安全に生活していくための計画、施設整備である。
効率性 (コスト)	一般廃棄物を適切かつ安定的に処理するための施設であり、必要な費用である。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり